

ニッポン
日本を
今一度せんたく
いたし申候

I want to wash
Japan once again.

何の志ざしもなき所二
ぐずくして日を送ハ、
実ニ大馬鹿ものなり

To spend your days
hesitating without
any ambition is a
great foolishness.

人と言ものハ
短気してめつたニ死ぬものでなし、
又人おころすものでなし

People must not make
rash decisions
that result in their own
or others' death.



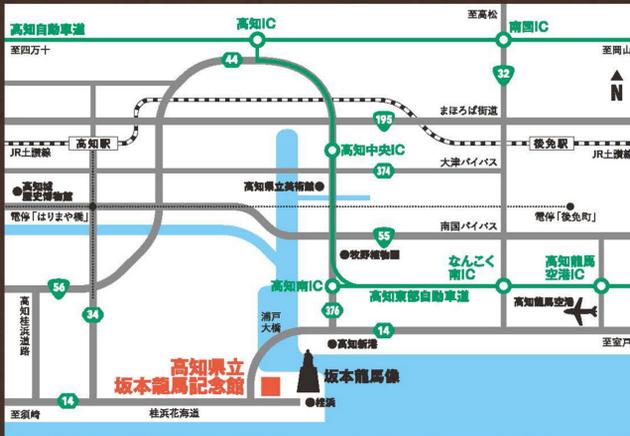
ご利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 年中無休
- 入館料 一般(18歳以上) 企画展開催時:900円
展示替え期間:500円
団体(20人以上) 企画展開催時:720円
展示替え期間:400円

- 高校生以下無料
- 高知県・高知市の長寿者手帳所持者は無料
以下の手帳をお持ちの方(ご本人様)と介護の方1名は無料となります。
身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳

交通アクセス

- バス とさでん交通バスまたはMY遊バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩約2分(JR高知駅から約30～40分)
- JR JR高知駅から約30分、高知龍馬空港から約25分、高知南インターから約15分
- 駐車場 無料駐車場42台(うち障害者用駐車場2台)、バス4台
※バスでのご来館予定の方は事前にご予約をお願いします



高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum
〒781-0262 高知市浦戸城山830
TEL.088-841-0001 FAX.088-841-0015 ryoma@ryoma-kinenkan.jp
<https://ryoma-kinenkan.jp>

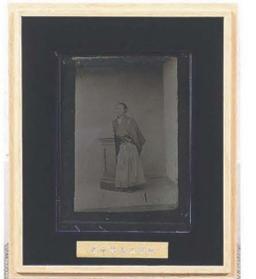


RYOMA SAKAMOTO HISTORY



サムライ
士の世界を終わらせた男、坂本龍馬

江戸時代の日本は、徳川幕府による支配のもと、200年余り続く安定した時代でした。しかし、アメリカのペリー提督率いる黒船来航以来、欧米諸国からの不平等な開国要求を抑えることも、国内の諸藩を束ねることも出来なくなるほど、幕府は弱体化してしまいました。そうした混迷の時代に日本の将来を案じた龍馬は、持ち前の構想力や行動力を生かして新しい国家の樹立に向けて奔走します。敵対していた薩摩・長州という大藩を結び付けて幕府に対抗できる勢力を作り上げ、ついには徳川幕府に自ら政権を返上させる「大政奉還」へと導きました。日本の再建に向けて龍馬が描いた未来図は、明治新政府の成立、さらには日本の近代化へと繋がっていきます。



龍馬肖像写真原板【複製】

1835 土佐に生まれる【1歳】

●アヘン戦争(1840)
龍馬は、高知城近くにある下級武士の家に生まれました。父・八平(はちへい)と母・幸(さち)の間には5人の子どもがおり、末っ子の龍馬が最も暮っていた三女・乙女(とめ)は3歳年上でした。

1853 ペリー来航【19歳】

●ナポレオン三世、フランス皇帝即位(1852)
●太平天国の乱(1851～)
剣術道場で剣の腕をあげた龍馬は、江戸の千葉定吉の道場へ入門しました。同じ年の6月にはアメリカのペリー提督率いる蒸気船が浦賀へ来航し、幕府へ開国を迫ります。江戸湾沿岸の警備に駆り出されていた龍馬も蒸気船を目にした可能性があります。

1862 土佐脱藩【28歳】

●リンカーン、アメリカ大統領就任(1861)
●アメリカ南北戦争(1861)
江戸から土佐へ帰った龍馬は画家で文人の河田小龍から、漂流してアメリカの捕鯨船に助けられたジョン万次郎の話の聞き手。蒸気船と航海術や開国などの重要性を教えてもらい、世界への関心を持つようになります。そして、土佐藩の許可なく出立し(脱藩)、やがて幕臣・勝海舟の弟子になります。

1865 亀山社中設立【31歳】

●高宗、李氏朝鮮国王に即位(1863)
龍馬は、1864年に勝が設けた神戸海軍操練所や私塾で海軍について学ぶようになりました。しかし、まもなく操練所の生徒が倒幕運動に関わっていることが判明し、操練所はわずか1年で閉鎖。行き所を失った龍馬ら脱藩浪人は長崎へ移ると、薩摩藩(現在の鹿児島県)の庇護を受け「亀山社中」と呼ばれる商社を設立します。

1866 薩長同盟【32歳】

●大西洋横断電信ケーブル完成
龍馬らの仲介により、弱体化した幕府に反抗的な態度を示していた薩摩藩と長州藩(現在の山口県)が「薩長同盟」を締結。龍馬は、そのわずか2日後には京都・伏見の寺田屋で幕府役人からの襲撃を受け負傷し、お龍らに助けられて命からがら薩摩藩邸へと逃げ切ります。龍馬とお龍夫婦は、西郷隆盛の勧めもあり薩摩・霧島に旅行しました。この旅は日本初の新婚旅行といわれています。

1867 龍馬、暗殺される【33歳】

●パリ万国博覧会開催
龍馬は土佐藩政を預かっていた後藤象二郎と長崎で会談。藩から脱藩の罪を赦されて土佐藩士に復帰します。「亀山社中」は藩の機関と

なって「海援隊」に改組され、龍馬はその隊長に就任し新政府の創設に奔走します。

大政奉還

6月以降、薩長両藩は武力倒幕に向けて動きはじめます。土佐藩は前藩主の山内容堂が武力倒幕に強く反対していたことから、平和的な政権委譲を目指す大政奉還(政治を行う権利を徳川家が自ら朝廷に還すこと)策を推進します。この策は、龍馬と後藤が推し進めていたもので、後藤がこれを容堂に建言しました。さらに容堂が將軍徳川慶喜に建言し、慶喜が朝廷へ建白し受け入れられたことで実現します。鎌倉幕府以来700年にわたり続いていた武家政権が、ここに終わりを告げるようになったのです。

暗殺

龍馬は10月の大政奉還に続いて新政府の骨格も示します。しかし、誕生日でもある11月15日、中岡慎太郎とともに龍馬は暗殺されました。実行犯は幕府側の見廻組である可能性が高いとされていますが、暗殺を指示した人物は今でも分かっていません。

●は世界の出来事

装身具

紋服と武器

龍馬が身に纏っていた紋服、そして常に敵対勢力に狙われる立場にあった龍馬が護身のために用いたピストルや日本刀が残されています。



龍馬の紋服【複製】
着物の大きさから推測される龍馬の身長は180cmほど。当時の日本人男性の平均身長は155cmほどで、かなりの大柄だったことがわかります。(真物:京都国立博物館所蔵)



スミス&ウエッソンII型
高杉晋作から譲り受けたピストルと同型の実物。龍馬の拳銃は寺田屋で伏見奉行所の役人に襲われた際に捨ててしまったため、現存しません。



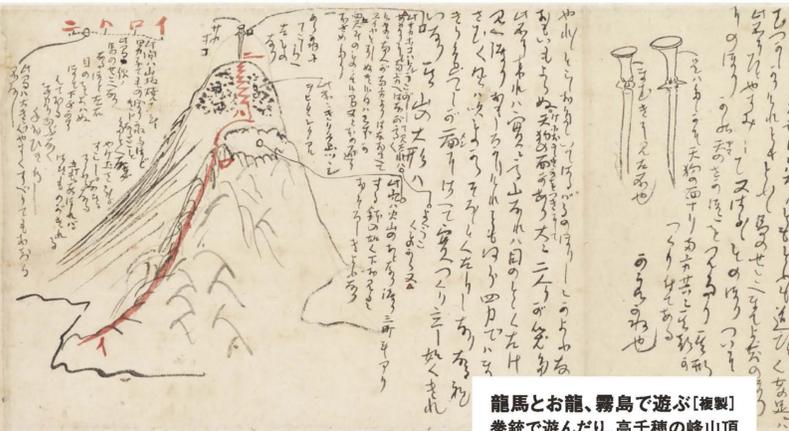
陸奥守吉行
兄・権平から譲り受けた家宝の刀と同作者のもの。近江屋で襲撃を受けた際に床の間から取り応戦しようとしたが、とっさのことで鞘を扱う余裕もなく、敵の刃を鞘ごと受け絶命したといわれています。

書状

手紙と文書

龍馬は筆まめで各藩の重役をはじめ、後藤象二郎や陸奥宗光らのほか兄・権平や姉・乙女らに宛てた140近い数の手紙が確認されています。真物・複製を含め国内最多の龍馬の手紙を展示しています。

「せんたく」の手紙【複製】
龍馬の思いが「日本」という国全体に向いていることを示す「日本を今一度せんたくしたいし申候」で知られる手紙です。(真物:京都国立博物館所蔵)



龍馬とお龍、霧島で遊ぶ【複製】
拳銃で遊んだり、高千穂の峰山頂に立つ鐘を引き抜いたり、お龍と訪れた薩摩での出来事をユーモアたっぷりに記した姉・乙女への手紙です。(真物:京都国立博物館所蔵)

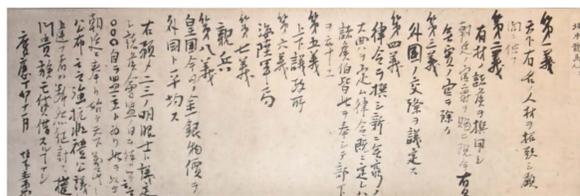


龍馬、薩長同盟に裏書きをする【複製】
龍馬立ち会いのもと成立した薩長同盟。長州藩の木戸孝允の求めにより、六カ条の盟約の真裏中央にしたためた、その成立を確認する裏書きです。(真物:宮内庁書陵部所蔵)

龍馬、後藤象二郎を鼓舞する【真物】
將軍徳川慶喜は、諸藩重臣を二条城に招集し大政奉還に関する意見を求めました。この資料は、登城直前の後藤象二郎に送った手紙の下書きで、共に決死の覚悟で臨もうと励ましています。



新政府の方向性を定める【複製】
憲法や二院制議会の制定など、倒幕後の新政府が進むべき道を定めた八箇条からなるもの。まさに龍馬の「集大成」ともいえる内容です。(真物:国会図書館所蔵)



COLLECTION

坂本龍馬記念館のコレクション

坂本龍馬記念館では、国際感覚を持ち時代を先取りする先見性と行動力を備えた幕末のリーダー坂本龍馬に関する資料を幅広く収蔵しています。龍馬に関する歴史資料を一堂に展示する新館と体験型展示が充実している本館の2館で構成されています。



月琴



海援隊旗【複製】
「二色」とよばれる旗印で、本来は土佐藩の船印ですが、海援隊でも用いました。



和英通韻以呂波便覧
海援隊士の英語テキストとして出版されたものです。アラビア数字や時計の図解には発音のルビが付されています。

海援隊約規【真物】
隊士の資格は脱藩者と海外への志ある者、課業は航海術や英語など、それぞれの志に従って専門能力を伸ばすことが示されています。(個人所蔵 当館寄託)

海援隊

下関海戦図【複製】
関門海峡での幕府と長州の海戦の状況を龍馬が自ら記した図。「戦のはなしはやった者でなければ分からない」「鉄砲の音がゴマを煎るよう聞こえる」など、海のスケッチ部分いっぱいに感想が書かれています。(真物:個人所蔵 京都国立博物館寄託)

海へ、世界へ

龍馬が長崎でつくった商社「亀山社中」は、龍馬の脱藩罪が許されたことにあわせ土佐藩の支援を受ける形で「海援隊」へと改組します。同隊では、運送や貿易、出版、開拓などに取り組むだけでなく、海軍や教育機関としての顔も持っていました。

暗殺

京都近江屋

大政奉還の実現から約1ヶ月後、龍馬は中岡慎太郎らと共に暗殺されます。暗殺の黒幕は未だに謎に包まれたままです。

近江屋の掛軸と屏風【複製】
現場にあった掛軸と屏風で、それぞれ下の方に龍馬や中岡慎太郎らの血痕が飛び散っています。部屋の中では、龍馬が掛軸の近くに、慎太郎が屏風の近くに座っていました。(真物:京都国立博物館所蔵)
本館には近江屋の一室を再現したコーナーがあります。



本館

- 体験型展示コーナー
- ミュージアムショップ
- シネマハンド龍馬像

新館

- 常設企画展示室
- シアタールーム
- ジョン万次郎展示室

